国語

愛媛県立西条農業高等学校

科目名	言語文化	単位数	３単位
学　科	農業科	学　年	１年
教科書	新編言語文化（東京書籍）	副教材	なし

学習目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を身に付ける。

評価		
評価の観点	評　価　規　準	評価方法
知識・技能	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	・定期考査 ・小テスト ・ノート ・課題提出　等
思考・判断・表現	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	・定期考査 ・言語活動 ・ノート ・課題提出　等
主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	・言語活動 ・ノート ・課題提出　等

	学　習　項　目	学習内容・学習のねらい
１学期	現代文編１　随筆 『さくらさくらさくら』 古文編１　古文入門 『児のそら寝』 現代文編２　小説 『とんかつ』 漢文編１　漢文入門 『訓読の基本』	・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解する。 ・我が国の言語文化の特徴的な語彙を増やす。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の我が国の言語文化の特徴的な語彙を増やす。 ・文語のきまりや訓読のきまり、漢文特有の表現を理解する。 ・進んで漢文の特色や訓読のきまりを理解する。
２学期	現代文編３　詩歌 『少年の日』・『I was born』 古文編２　随筆 古文編２随筆 漢文編１　漢文入門 『五十歩百歩』 現代文編２　小説 『羅生門』	・リズムや形式に注意し詩を読み味わい、学習課題に沿い、作者の物事に対する感じ方について考える。 ・古典特有の表現を理解し、作者の考えを的確に捉える。 ・作品の成立した背景を踏まえ、内容の解釈を深める。 ・故事成語の元になった話を読み、故事成語の果たす役割を考える。 ・内容を理解し、発表や討論を踏まえた他者の意見を聞き、さらに考察を深める。
３学期	古文編４　物語 『伊勢物語』 現代文編　３　小説 『夢十夜』 漢文編３　論語 『論語』	・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深める。 ・歌物語の特徴や表現に仕方を理解し、内容を捉える。 ・内容・構成を的確に捉える。 ・小説の中に展開する作者の独自の世界を味う。 ・作品に表れているものの考えかた、内容を理解する。 ・作品を理解し、自らのものの見方、考え方を深める。

その他	

国語

愛媛県立西条農業高等学校

科目名	国語表現	単位数	３単位
学　科	農業科	学　年	２年
教科書	高等学校改訂版国語表現（第一学習社）	副教材	なし

学習目標	目的や場面に応じた適切な言葉や手段を用いて表現することを学び、自分の意見や心情を的確に伝えたり豊かに表現したりする力を身に付ける。

評価		
評価の観点	評　価　規　準	評価方法
関心・意欲・態度	表現する楽しみを味わい、言葉に対する認識を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	・定期考査 ・言語活動 ・課題等
話す・聞く能力	意見を聞いたり話したりするうえでの重要な事項に注意して、豊かに表現する力を身に付ける。	・定期考査 ・言語活動 ・課題等
書く能力	自己の思いや物事を的確かつ効果的に文章にする力を身に付ける。	・定期考査 ・言語活動 ・課題等
読む能力	読解・鑑賞・読書の方法を習得し、ものの見方や考え方を深める。	・定期考査 ・言語活動 ・課題等
知識・理解	日本語の成り立ちや特徴、機能などを考え、言語活動の基本的な事柄を理解する。	・定期考査 ・小テスト ・課題等

	学　習　項　目	学習内容・学習のねらい
１学期	表現の楽しみ 表現の基礎	・自己のイメージや思いを相手に的確に伝えることができるようになる。 ・文章を書く場合の手順や基礎的な事項を学ぶ。 ・物事を的確に表現するための技法を習得する。 ・スピーチを通して話す・聞くことの注意事項を学ぶ。
２学期	表現の実践（一） 　通信・案内・伝達 表現の実践（二） 　記録・報告 表現の実践（三） 　意見・主張	・手紙に込める心、相手への思いやりについて学ぶ。 ・手紙の形式を学び、用途に応じた適切な手紙を書く。 ・プレゼンテーションの必要性を学ぶ。 ・情報を収集整理し、正確かつ簡潔に相手に伝える文章にまとめる。
３学期	表現の実践（三） 　意見・主張 表現の探究	・意見文を書く意義及び手順を学ぶ。 ・意見を書き、推敲し、読み合い、批評しあうことによって、書く力を養う。 ・日本語の持つ様々な特色について学ぶ。 ・日本語を通じて、日本人のものの考え方について考える。

その他	

国語

愛媛県立西条農業高等学校

科目名	現代文Ａ	単位数	３単位
学　科	農業科	学　年	３年
教科書	高等学校新編改訂版現代文A（第一学習社）	副教材	なし

学習目標	近現代の文章の読解や鑑賞を通して、思考力や想像力を伸ばし、言語文化に対する関心を深めるとともに言語能力の向上を図る。

評価		
評価の観点	評　価　規　準	評価方法
関心・意欲・態度	作品に対する興味・関心を持つとともに、自己の主体的問題として取り組む姿勢をもつ。	・定期考査 ・言語活動 ・課題等
話す・聞く能力	意見を聞いたり話したりするうえでの重要な事項に注意して、豊かに表現する力を身に付ける。	・定期考査 ・言語活動 ・課題等
書く能力	自己の思いや物事を的確かつ効果的に文章にする力を身に付ける。	・定期考査 ・言語活動 ・課題等
読む能力	読解・鑑賞・読書の方法を習得し、ものの見方や考え方を深める。豊かに表現できるようにする。	・定期考査 ・言語活動 ・課題等
知識・理解	表現や理解の基礎となる語句・語い・文法・漢字の読み書きなどを身に付ける。	・定期考査 ・小テスト ・課題等

	学　習　項　目	学習内容・学習のねらい
１学期	新しい発見 『新しい地球観』 小説を読む（一） 『調律師のるみ子さん』 言語と文化 『数え方で磨く日本語』 『犬も歩けば棒に当たる』 詩を味わう	・随筆や現代小説のおもしろさを味わい、読み方を習得する ・登場人物の心情の変化を的確に読み取る。 ・一つの事象に対して複数の解釈の可能性があることを知り、自らも柔軟な発想で物事を解釈する姿勢を養う。 ・近代詩や現代詩の鑑賞の仕方を習得する。
２学期	小説を読む（二） 『相棒』 人間と文化 『花女房』 小説を読む（三） 『こころ』 小説を読む 『ひよこの眼』 社会と文化 『大量生産の眩暈』	・登場人物の心情の変化を的確に読み取る。 ・全体の構成を把握し、論の展開に即して正確に読み取る習慣を身に付ける。 ・近代の代表的な長編小説を読んで読解力を養い、また、自己発見などについて見つめ直す契機とする。 ・現代社会と人との関係に対する理解を深める。
３学期	人間と社会 『支えあうことの意味』	・近代的な社会とは、どのような社会で、どのような問題点があるのかを読み取る。 ・筆者の意見を参考にして、自らの生き方について考える。

その他	